

医療DX推進における教材・コンテンツ製作の要点

兵庫医科大学 医学部 医療情報学 | 堀 謙太

DXは、一言でいえば、デジタル技術の利活用を前提とした業務の再構築である。デジタルデバイス、情報システムの利用方法だけでなく、担当業務のワークフロー、データフローの本質について理解を深めることが、DX推進の手がかりとなる。さらに、医療DX推進では、多くの患者の生命や健康に関わる業務であることから、関連法制度や医療安全対策など、把握しておくべき事項は多岐にわたる。

医療DX推進において、多忙な医療関係者に対して合間に多くの教育・研修を実施するうえで、従来の集合型研修だけでなく、業務の合間や業務時間外にも各自の都合に合わせて受講できるオンライン研修の活用も考えるべきである。

本稿では、医療DX推進の一環として、オンライン研修を想定した教材コンテンツ製作の要点と、専門書等の著作物の利用に関する注意について述べる。

Digital transformation (DX) is reforming of business process with digital technologies. Comprehensive understanding of the target operation is fuel of driving DX, in addition to understanding the introduced digital technologies.

For healthcare, various related knowledge of the healthcare operations is also required, such as related legal system and medical safety.

In education for healthcare DX, online education combined with traditional on-site training is useful for busy hospital staff by effective use of short free time in business and private.

This article presents know-how for contents authoring of useful teaching materials for on-line learning. The Japanese copyright issues in on-line learning contents are also noted.

はじめに

業務におけるDXは、単なる情報システムの導入ではなく、デジタルデバイスや情報通信技術の利活用を前提として業務プロセスを根本的に見直し、再構築することである。導入するデジタルデバイスや情報システムの使用方法だけでなく、様々な業務の流れ(ワークフロー)から、業務上必要となる情報を表現するデータ

の関係者間でのやり取り(データフロー)まで、業務担当者が業務の全体についての本質的な理解を深めることは、DX推進に必要不可欠である。特に医療においては、様々な患者の診療に関する多くのデータを扱うことになるため、各自の担当業務や使用システムのことだけでなく、関連する医療法制度や保険医療制度、個人情報保護法制度、医療安全に関する教育も求められるなど、教育すべき内容は多岐にわたる。

一方で、働き方改革などで、業務時間

外に職員を招集する従来のような集合型研修の実施が難しくなっている昨今の状況を考えると、教育研修においても、多忙な医療業務の合間やプライベートでの空き時間などでも気軽にオンデマンドで受講できるeラーニングの活用など、情報通信技術の活用が重要となる。

本稿では、医療DX推進における教材・コンテンツ製作の要点として、オンライン研修のための教材・コンテンツ製作の要点について解説する。